

環境厚生常任委員会

日 時 平成 2 8 年 3 月 1 1 日 (金) 午前 1 0 時 ~
場 所 第 1 委員会室

1 開 議

2 事務局日程説明

3 請願審査 (意見陳述・質疑～採決)

(1) 受理番号 1 建設アスベスト問題の早期解決を求める意見書の提出を求める請願

4 議案審査 (説明～質疑) 付託表その 1

(1) 第 59 号議案 平成 27 年度亀岡市一般会計補正予算 (第 5 号) 所管分

(2) 第 60 号議案 平成 27 年度亀岡市国民健康保険事業特別会計補正予算 (第 4 号)

(3) 第 64 号議案 平成 27 年度亀岡市後期高齢者医療事業特別会計補正予算 (第 1 号)

【環境市民部】

(4) 第 59 号議案 平成 27 年度亀岡市一般会計補正予算 (第 5 号) 所管分

(5) 第 63 号議案 平成 27 年度亀岡市介護保険事業特別会計補正予算 (第 2 号)

【健康福祉部】

5 討 論～採 決

6 陳情について

- 軽度外傷性脳損傷・脳しんとうの周知と予防、その危険性や予後の相談の出来る窓口などの設置を求める陳情

7 その他

- 議会報告会の意見対応について (2 月 1 2 日、 1 5 日開催分)
- 常任委員会行政視察について
- 月例開催について

審 査 日 程

3月11日（金）

● 請願審査（意見陳述・質疑～採決）

10:00～	建設アスベスト問題の早期解決を求める意見書の提出を求める請願
--------	--------------------------------

● 議案審査：補正予算（説明～質疑）

10:30～	第59号議案	平成27年度亀岡市一般会計補正予算（第5号）	環境市民部
	第60号議案	平成27年度亀岡市国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）	環境市民部 （保険医療課）
	第64号議案	平成27年度亀岡市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）	環境市民部 （保険医療課）

< 休 憩 >

13:00～	第59号議案	平成27年度亀岡市一般会計補正予算（第5号）	健康福祉部
	第63号議案	平成27年度亀岡市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	健康福祉部 （高齢福祉課）

● （補正予算）討 論～採 決

14:20～	（採決順：59、60、63、64号議案）
--------	----------------------

● 陳情・要望

14:35～	軽度外傷性脳損傷・脳しんとうの周知と予防、その危険性や予後の相談の出来る窓口などの設置を求める陳情
--------	---

● その他

14:45～	議会報告会の意見対応について
	常任委員会行政視察について
	月例開催について

（ 14:46黙祷 ）

議会報告会で頂いた意見・要望等と回答について

環境厚生常任委員会

		意見・要望などの概要	当日回答内容	所管	対応		
					参考	報告	回答査
馬路	2	スタジアムの建設には賛否両論ある。どのように活用されるのか、スタジアムをつくって、亀岡市にとって大きな負担になるのではないのか、赤字が出るのではないかなど、不安の声が周囲にあるがどうか。	スタジアム建設は、京都府の事業である。また管理・運営も京都府が行う。亀岡市は、建設用地を提供し、天然記念物アユモドキが共生する都市公園、駐車場、上下水道やアクセス道を整備する。また、スタジアム建設に関わって、京都府が宇津根橋の架け替え工事を実施するなど、波及効果もある。	総務文教環境厚生産業建設			
馬路	5	環境厚生常任委員会の報告では、事業予算について、補正予算での対応ありきとするのではなく、当初予算の見込みを適切にせよとの議論があったとのことだが、それを指摘要望等としなかったのはなぜか。	適切な予算編成をすべきことは当然の内容であるため、あえて指摘要望とするには至らなかった。委員会の中では問題意識を共有したので、3月定例会に提案される平成28年度予算案について、その観点からもしっかりと審査を行う。	環境厚生			
馬路	6	社協等が行っている障害者の通院等の輸送サービスは、厚労省が管轄しているのか。白タク営業とどう違うのか。喜んでいる人がいる一方で困っている人がいる。委員会ではどのような議論がされたのか。タクシーは国交省と国の制度の中で分かれているのはおかしいのではないのか。例えば事故が起きた時の補償はどうなるのか。	福祉有償運送制度は、改正道路運送法に位置づけられ、管轄は国交省となっているので、国の制度の中で分かれているということではない。法律の妥当性について、委員会では議論した経過はない。事故の際の補償がどのようになっているかについては後日回答する。	環境厚生			
東部	1	マイナンバー通知カードの通知状況は。	1月下旬時点で、通知したうち3082件が市に返戻された。その後、受け取りされたのが1898件、残りが1184件である。なお、受け取り拒否が14件である。	環境厚生			
東部	6	障害者に対しての偏見がある。偏見がなくなるように取り組みを進めてほしい。	偏見は排除すべきである。偏見がなくなるよう努力していく。	環境厚生			
西別院	10	現在色々なところにメガソーラーシステムが設置され今後も普及される中、それに対して許可を出したり色々な条件を管理する窓口はあるのか。一定の歯止めも必要と考える。議会としての考えは。	家庭用のソーラーシステムに関しての施策はあるが、売電や産業用ソーラーの設置管理等に関わる市の施策はないように思う。今後検討していきたい。	環境厚生			
河原林	7	65歳以上の医療費の自己負担割合が1割から2割に変更されたがなぜか。	平成27年4月に京都府老人医療助成制度が見直され、医療費の自己負担割合が原則2割に変更されたためと考える。	環境厚生			

平成 2 8 年 3 月議会

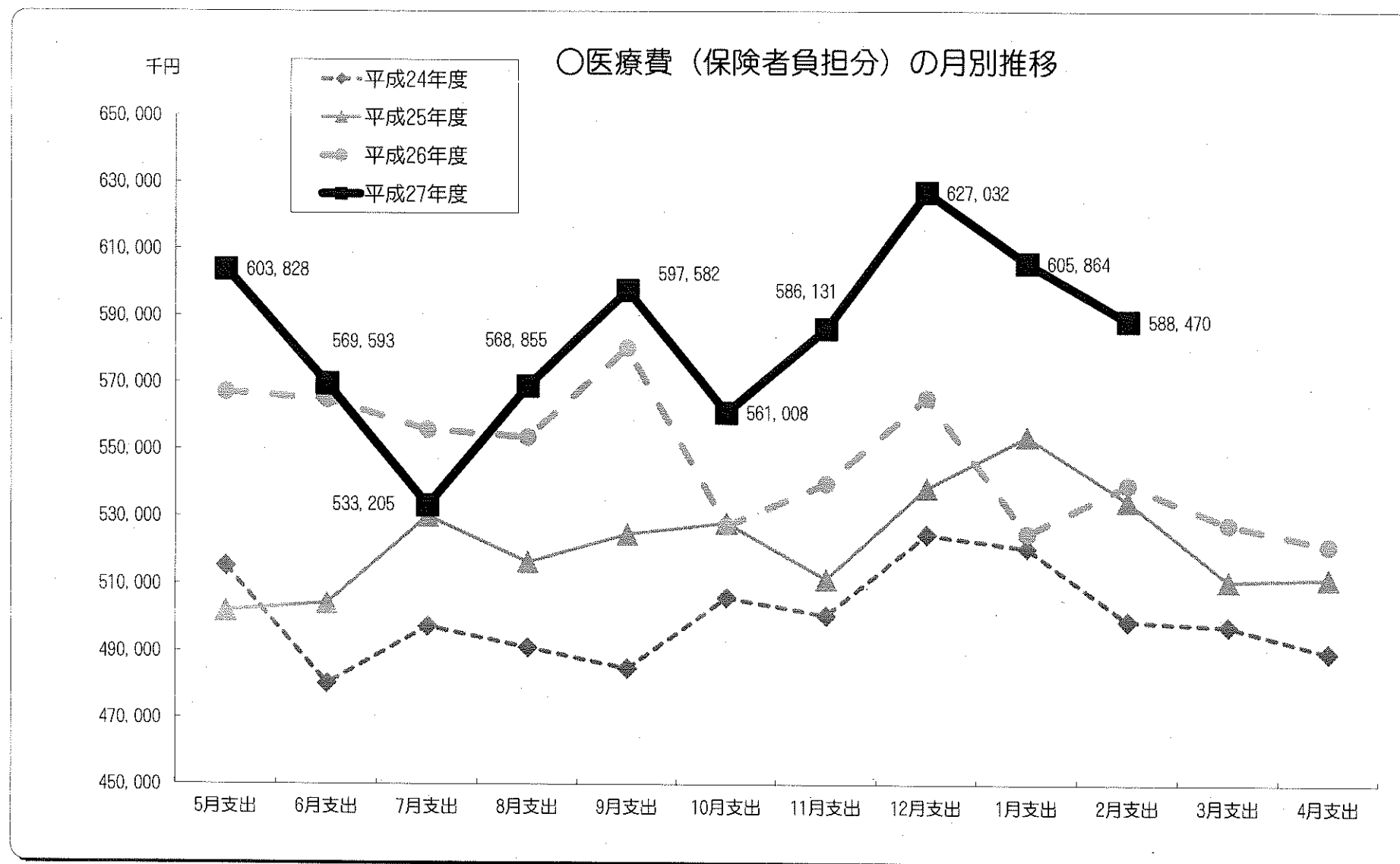
国民健康保険事業特別会計

3 月 1 1 日開催

環境厚生常任委員会資料

【環境市民部】

医療費（保険者負担額）の推移（平成24～27年度）



*上記グラフにある医療費とは、療養給付費、療養費及び高額療養費を合計した数値です。